

令和6年10月23日

広島大学創立 75+75 周年記念事業
第23回両生類研究センター企画展
「ケガしちゃっても大丈夫！？両生類の再生能力を知ろう」
を11月2日（土）に開催します

両生類研究センターでは、さまざまなカエルやイモリなどを、工夫を凝らして生きたまま展示する「企画展」を年4回開催しています。今年度の過去3回には、延べ630人の方々にご来場いただきました。

今年度最後である今回のテーマは「ケガしちゃっても大丈夫！？両生類の再生能力を知ろう」です。このテーマに沿って、再生に関する基礎知識、両生類の強い再生能力、そして両生類研究センターで行われている再生研究プロジェクトを紹介します。これに加え、毎回人気の両生類とのふれあいコーナーや地域の両生類を中心とした約20種合計約200匹の生体展示など、盛りだくさんの内容で皆様をお迎えします！小・中学生の参加もお待ちしております！

なお、前回の第22回企画展の様子は NHK 広島放送局が公開する「広島 NEWS WEB

<https://www3.nhk.or.jp/hiroshima-news/20240922/4000027051.html>」にてご覧になれます。



日時：2024年11月2日（土）12：00～15：00

場所：広島大学両生類研究センター（<https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/>トップページ上の「アクセス」をご参照ください。）

予約：不要

料金：無料

今年度の企画展は「広島大学創立 75+75 周年記念事業」として行います。これに伴い、両生類研究センターの歴史を紹介する特別展示を併せて行います。

【お問い合わせ先】

両生類研究センター

事務室 濱本 由美子

TEL:082-424-7328 FAX:082-424-0739





日時:2024年11月2日(土) 12:00~15:00
場所:広島大学 両生類研究センター

第23回 両生類研究センター企画展を開催いたします。

傷ついてしまった体の一部が治ることを再生といい、両生類たちも体を治すことができます。しかも、人よりも再生する力が強く、不幸にも手足などをなくしてしまっても再生することが出来るんです。今回は、再生の仕組みと両生類の再生能力、両生類研究センターの再生研究プロジェクトをご紹介します。今回もふれあいコーナーや生体展示を用意いたしますので、ぜひご来場ください！

2024年度の企画展は「広島大学75+75周年記念事業」として行います。そのため、例年行なっているカエル・イモリなどの企画展示に加え、当センター(旧・理学研究科附属両生類研究施設)の礎を築いた、第3代広島大学学長の故・川村智治郎名誉教授の研究業績の紹介やご遺品の特別展示も行います。この機会をぜひお見逃しなく！

お問い合わせ先: [frogjimu\(a\)hiroshima-u.ac.jp](mailto:frogjimu(a)hiroshima-u.ac.jp)

* (a)を@に変更してメールをお送りください。



*予約不要でご入場いただけます。

来年も企画展を開催予定です。

今年もたくさんのご来場ありがとうございました！



両生類研究センター
へのアクセス



両生類研究センター
ホームページ

